

県内有数の梨の生産地

「とよたの梨」収穫始まる！！



「とよたの梨」の出荷が始まります。出荷の始めは、早生品種の「愛甘水」「あけみず」で、主力品種の「幸水」は7月下旬から、また9月には「豊水」「あきづき」、10月には「新高」と「歛月」、そして11月にはジャンボ梨で有名な「愛宕」と続き、出荷は12月中旬まで行われます。

豊田市の猿投地区、上郷地区の生産者で組織されるJAあいち豊田梨部会では、今年400トンの出荷を予定しています。



収穫後はJAあいち豊田選果場（四郷町）で非破壊（光センサー）による糖度選別を行い、「とよたの梨」のブランド名で豊田市や名古屋市の市場を中心に、岡崎、浜松にも出荷されます。「愛宕」については関東、関西地方にも出荷しており、市場の評価も非常に高いです。また、7月下旬ごろからは、同選果場に隣接する直売所でも販売を開始します。

味・品質ともに消費者に喜ばれる梨の栽培を、生産者一同取り組んでまいります。

《令和3年 JAあいち豊田梨部会の情報》

部会長 川上 義喜

栽培農家（部会員）43戸

栽培面積 27ヘクタール

出荷予定 400トン（令和2年度出荷量370トン）

△当日はこのような収穫風景が撮影できます

取材対応日

日時：令和3年7月15日（木）午前10時～ ※少雨時決行

場所：福受梨組合集荷場（豊田市福受町中ノ切26番地）

集合後、畑へご案内いたします。

※当日は気象条件により変更になる可能性があります。

※取材にお越しいただける際は事前に下記までお電話ください。

～お問い合わせ先～

JAあいち豊田 猿投営農センター（選果場）（豊田市四郷町森前187番地）

TEL：0565-46-2217 FAX（0565）43-2031

担当 岡本 竜一（当日連絡先 090-6582-1170）